

三 調停状況

既報調停委員十名ハ激骨解決案ノ作成ニ急キ十二日
午前五時四十分更ニ會同シ以テ調停事務所タル政友
俱樂部ニ招集内交渉ノ結果別紙「覚書」ヲ決定シ上
全八時頃代々後業員代表ヲ招集之ニ賛成シホメタル
カ該案後業員側ニ對スル件(2)ノ辞表提出ニ對シ絶対
反対シ後職要ホリ撤回スルコト能ハズ然レモル態
度ヲ示シ議論百出遂ニ行詰リシ生シルカ之カ打開
策トシテ當時出張視察中ノ當座調停委員ノ応援ヲホ
ムル迄アリタルヲ以テ全員ニ於テ相当斡旋ノ結果後
業員側ヨリ右辞職問題ニ對シ
第一案 一旦全部後職ニ適用十五名ヲ解雇スルコト

第二案 即時十五名ヲ後職セシメ人選ハ爭議団側ニ
投テ為スコト

第三案 最後二十名ノ後職及其人選ヲ従業員側ニ於
テ為スベク主張スルコト

ヲ想出シ来レルヲ以テ全日午後三時ヨリ更ニ双方代
表ヲ會社ニ招集折衝ヲ試ミタルカ委員ニ於テ吾々ノ
体面ニ免レ多少認容セラレタシト懇説スル迄アリタ
ルニ會社ハ遂ニ十名ノ後職ヲ認メ其人選ハ會社ニ
從テ為スルベキ旨ヲ建議スルモ後業員側ハ既述人選
ノ自由ニシテ會社側ヨリ然ラハ人選ヲ白紙的ニ一任
スベキニ付後職者ヲ五名トセラレテシト逆襲セラレ
遂ニ前叙會社ノ意見ニ屈服スルニ至リ其他ハ大体覺